

日本英文学会関東支部 第26回大会（2025年度秋季大会）

日時 2025年11月9日（日）

会場 東京農業大学 世田谷キャンパス 1号館

開場・受付 12:00 受付：2階エレベーターホール

総会 12:30～12:50 2階 232教室

研究発表 1 13:00～13:40

第1室（2階 231教室）

言語の伝承と物質性
——『フランケンシュタイン』を
通してマーガレット・アトウッド
『オリクスとクレイク』を読む

発表者 早稲田大学大学院博士課程
巖谷 薫
司会 成城大学准教授
坪野 圭介

第2室（2階 232教室）

『ヴィレット』における女性の
歩行とコスモポリタン都市
——「想像力」が掘り起こす
歴史の記憶

発表者 成城大学大学院
博士後期課程 山本 菜々美
司会 東京藝術大学教授
佐美 真理

第3室（2階 242教室）

*The Fall of Robespierre,
An Historical Drama*における
恐怖語彙の詩的機能と革命主体の
変容

発表者 東京大学大学院
後期博士課程 宮崎 真弓
司会 東京大学教授
大石 和欣

第4室（2階 243教室）

アン・セクストンの詩的子宮
——他者の声を産み出す臓器

発表者 東京大学大学院修士課程
小野 佳奈子
司会 青山学院大学准教授
来馬 哲平

研究発表 2 13:50～14:30

第1室（2階 231教室）

権威の二源泉
——J. M. CoetzeeのSamuel
Beckett論と*Dusklands*について——

発表者 東京大学大学院博士課程
紺野 直伸
司会 立教大学教授
小山 太一

第2室（2階 232教室）

ベケット「ダンテ…ブルーノ・
ヴィーコ…ジョイス」における
整然性のジレンマと機械的手続き

発表者 東京大学大学院博士課程
江刺 佳紘
司会 江戸川大学教授
鈴木 哲平

第3室（2階 242教室）

Wanna縮約再考：
言語獲得の視点から

発表者 日本大学准教授
田中 竹史
司会 宇都宮大学教授
天沼 実

部門別シンポジウム 14:40～16:40

2階 231教室

シンポジウム 1 イギリス文学部門

ヴィクトリアン・デザインのゆくえ
——ラスキン、アーツ・アンド・クラフツ運動、
そしてモダニズムへ

司会・講師 中央大学准教授 輪湖 美帆
講師 大東文化大学准教授 菊池 かおり
講師 日本女子大学名誉教授 川端 康雄

2階 232教室

シンポジウム 2 アメリカ文学部門

現代アメリカ演劇における多様性と変遷

司会・講師 日本大学教授 松本 美千代
講師 早稲田大学非常勤講師 谷 佐保子
講師 恵泉女学園大学名誉教授 有馬 弥子
講師 大阪大学専任講師 伊藤 寧美

2階 242教室

シンポジウム 3 英語学・英語教育部門

これまで、そしてこれからの
英語教育について

司会・講師 東京福祉大学准教授 志手 和行
講師 立正大学講師 トム・ゴーラム
講師 日本大学教授 須永 豊

懇親会 17:15～19:15

東京農業大学 国際センター1階カフェスペース

※要事前予約

10月27日(月)締切

予約用URL <https://forms.office.com/r/rhWZfy5Er9>

予約用QRコード



日本英文学会関東支部事務局

〒162-0825
東京都新宿区神楽坂1-2
研究社英語センタービル
Tel/Fax 03-5261-1922
E-mail: kanto@elsj.org



<https://www.elsj.org/kanto/>

※大会の詳細は関東支部HPからプログラムをダウンロードしてご覧ください→